

病棟構成の変更に伴うご案内

拝啓

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当院では持続可能な医療提供体制の構築とさらなる医療・ケアの質向上を目指し、このたび病棟構成の変更を実施することといたしました。

変更時期は **2026 年 11 月 1 日** となります。つきましては、下記のとおり概要ならびに今後の運営方針についてご案内申し上げます。関係機関の皆様におかれましては、何卒事情をご賢察のうえ、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 病床数の変更内容

許可病床 330 床から 250 床へ縮小いたします。(精神病床を 80 床削減)

現在の病床機能	現行	変更後病床数
精神療養病棟	60 床	46 床
認知症治療病棟	56 床	0 床
精神一般病棟	55 床	46 床
精神一般病棟	43 床	42 床
医療療養・特殊疾患病棟	116 床	116 床
合計	330 床	250 床

※ 認知症治療病棟は廃止となりますが、「横浜市認知症疾患医療センター」の受託事業は継続いたします。

2. 転院支援および地域連携のお願い

病床削減に伴い、必要に応じて地域の医療機関・施設様へ患者様のご紹介・受入協力をお願いする場合がございます。また、当面の間、入院の受入れも制限いたしますので、予めご了承ください。

3. 今後の運営方針

病床規模は 250 床へ縮小いたしますが、当院が担う本来の病床機能や地域での役割（精神症状が著しい患者様の診療、認知症高齢者・身体合併症を持つ方の受入等）に変更はございません。今後も地域の精神科医療の重要な砦として、より一層連携を深めてまいります。

横浜相原病院
院長 藤渡 辰馬